

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年5月29日

事業者名: ジェット株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	ビジョン・不易流行で自動車内外装部品の設計を行い環境負荷を低減。検査治具の設計、製造で高精度、使いやすさで顧客使用工数の低減。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ⑫つくる責任 つかう責任	仕事で使用する治工具類において、工数を多く使用する治工具類を作らず、作業性の良い治工具、軽量の治工具、リサイクル可能な治工具の生産を行う。	指標	作業工数低減治工具の生産
				目標	・ 設計的工夫で作業工数低減 ・ 使用する材料の統一 ・ 2030年までに工数低減率：2022年度比30%減、使用材料：2022年度比30%減を目指す
社会	社会福祉協議会、障がい者施設へのドネーションと行事へ参加。	③すべての人に健康と福祉を, ⑧働きがいも経済成長も, ⑩平和と公平をすべての人に	2020年度、社会協議会、障がい者施設へのドネーション3回実施。行事に3回参加した。	指標	社会福祉協議会、障がい者施設へのドネーション、行事参加回数
				目標	・ ドネーション3回/年 ・ 行事参加3回/年
経済	会計システムの導入、デジタル技術を活用した業務の効率化を推進する。	⑧働きがいも経済成長も, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ⑫つくる責任 つかう責任	2020年にマネーフォワードを導入し、手入力・チェックや各種書類の作成などの大幅な作業を削減。	指標	請求書、契約書等の電子化率
				目標	2030年までに電子化率80%を目指す。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・ 重要項目について社内共有を実施。 ・ それぞれの取組について、担当者を設定し、その達成に向け工数表を作成。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				